

平成29(2017)年度 ティーチング・アシスタント 申請書

年 月 日

大学院法学政治学研究科長 殿

**申請期間**  
2月1日(水)～2月28日(火)

全ての箇所を記入したか確認してください。

専攻 課程 年次  
(2017年4月1日現在)  
学生証番号

申請者氏名 (印)  
連絡先：内線  
E-mail：  
携帯等：

指導教員氏名 (印)

指導教員と相談のうえ、下記のとおりティーチング・アシスタントに申請します。

記

月40時間以内となるか、ご確認ください。なお、週20時間を超えることはできない(日本学術振興会特別研究員に採用されているものは週5時間以内)ので、あわせてご確認ください。

授業科目名 ( )  
開 講 (法学部・総合法政専攻・法科大学院)  
合 併 (法学部・総合法政専攻・法科大学院・公共政策)  
開講semester・曜日・時限 ( semester 曜日 限)  
授業担当教員氏名 ( )  
希望勤務時間 ( 曜 : ~ : ) [ 合計 時間]  
日本学術振興会特別研究員の採用 (有・無) ( ) で囲む

勤務日の少なくとも1日は、授業の行われる日を含んでいるか、1日の勤務時間が8時間を超えていないかをご確認ください。

教育補助業務の内容 (授業担当教員記入)

特記事項 (指導教員記入)

特記事項は、特段特記すべき事項がない場合には記入不要です。

※注意事項

- ・勤務日の少なくとも1日は、授業の行われる曜日を含むものとする。
- ・勤務時間は、原則として月40時間以内とする。ただし、週20時間を超えることはできない(日本学術振興会特別研究員に採用されているものは週5時間以内)。ただし、1日の勤務時間が8時間を超えることはできない。1週間に8時間を超えて勤務しようとする者は、週に2日の勤務日を要する。
- ・勤務は、原則として、授業期間内とする。